

社協だより

第27号

鹿野地区社会福祉協議会

平素より社会福祉活動ならびに共同募金にご理解ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。本年も「社協だより第27号」を発行する運びとなりました。これもひとえに、皆様の日頃のご支援とご協力の賜物と心より感謝申し上げます。

本紙が皆様のお役に立てる情報や活動報告をお届けし、今後の発展に寄与できれば幸いです。今後とも変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

鹿野地区社会福祉協議会・鹿野地区募金会 会長 石田 弘義

福祉委員と小地域福祉ネットワークの活動

高齢化や少子化、核家族化により地域（町内会）、家庭、職場の生活領域における支え合いの基盤が弱まっており、人間関係の希薄化と孤立が社会の大きな課題となっています。行政や専門職の力だけでは地域の困ったに手が届かないとも、支援開始まで時間がかかることもあります。そこで住民がお互いに助け合う「小地域福祉ネットワークの活動」が大切になります。

「福祉委員」は「小地域福祉ネットワークの活動」の中で、地域内の困ったに気付き、その困ったを町内会役員と民生委員と共有し福祉活動を計画し実践する役割を担います。具体的には地域の見守り活動や地域の人たちが交流するサロン活動などを町内会・民生委員と協働で実施します。

鹿野地区社会福祉協議会では「小地域福祉ネットワークの活動」を支援することを目的に昨年度からサポートサロン事業を実施しています。



サポートサロン事業は、主に町内会などで開催される高齢者のサロン（集い）活動の会場に出向き、入れたてのコーヒーや紅茶などを提供することで地域の「小地域福祉ネットワークの活動」を支援します。写真は11月に緑ヶ丘コミュニティーセンターに出向いたときのサポートサロンの様子です。

令和7年度の活動報告

- ◆ 通常評議委員会（5月）
- ◆ 福祉委員等研修会

日時 9月27日（土）10時～
場所 緑ヶ丘コミュニティーセンター
講師 市社協太白事務所 CSW 岩切拓郎氏
演題 社会福祉協議会と福祉委員について
参加 34名

- ◆ 赤い羽根共同募金街頭募金（10月）
- ◆ 鹿野地区福祉三団体交流会（11月）

基調講演 ポッケの森 星野公延氏



- ◆ 移動研修会



日時 12月
鹿野地区 4日（木） 参加 16名
緑ヶ丘地区5日（金） 参加 17名
見学施設
仙台ローズガーデン（障害者施設）
NHK 仙台放送局

- ◆ サポートサロン（12回/年）
- ◆ 常任理事会（8回/年）
- ◆ 理事会（7回/年）

地域福祉のために

- ◆ 小地域福祉ネットワーク活動の

プラン・ドゥ・シー
PLAN・DO・SEE

小地域福祉ネットワーク活動は、先ず、町内会役員、福祉委員、民生委員の三者がそれぞれ①地域課題（困っている。）に気づき②その情報を持ち寄り話し合い計画し③見守り活動やサロン活動を実施します。地域の課題（困っている。）から離れた見守り活動やサロン活動にならないようにするためです。また、一人ではなくみんなで話し合い情報を共有し計画して実施することで公平性も確保されます。

- ◆ 小地域福祉ネットワーク活動に参加しませんか？

詳しくは鹿野地区社協、町内会、民生委員にお問い合わせください。

【構成団体】

鹿野町内会	土手内若葉町内会
北矢流町内会	緑ヶ丘第一町内会
南矢流親睦会	緑ヶ丘第二町内会
二ツ沢町内会	緑ヶ丘第三町内会
砂押地区振興会	緑ヶ丘第四町内会
鹿野ヶ丘町内会	緑ヶ丘緑町内会
鹿野前親交会	緑ヶ丘東町内会
土手内親睦会	畑埜親和会